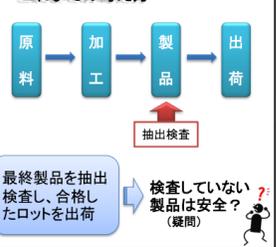


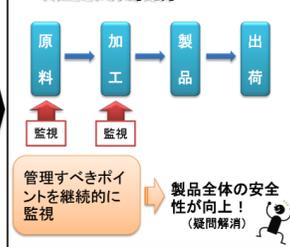
HACCPとは

食品の製造工程で発生するおそれのある危害要因(微生物、化学物質、異物など)について、その危害要因を防止するための管理ポイントを設定して継続的に監視・記録することにより、食品の安全性を向上させる取組です。

これまでの考え方



HACCPの考え方



この考え方を農場に採り入れたのが農場HACCPです

- 責任感が高まったこと
- 生産した豚肉の評価が高まり、取引先が増え、販売増につながったこと
- 取引業者が運搬車両の消毒等に積極的に取り組んでくれるようになったこと

取り組むに当たって努力した(している)点

- 認証を始まりと考え、農場の雰囲気や衛生状態などについて常に改善を心がけていること
- 当初は文書作成が大変だったが、関係機関の適切な指導で文書・記録の意味や重要性が理解できたこと

ノベルズデリーリーファームでの取得に向け取り組んでおりました農場HACCPですが、今月取得の見通しとなりました。



重要な責務を担うこととなりますが、驕り高ぶることなく、謙虚さと感謝の気持ちを忘れず日々邁進してまいります。

至らないことも多々ございますので今後ともご指導ご鞭撻の程宜しく申し上げます。

株ノベルズ取締役 吉田 大樹

2016年4月27日、臨時株主総会において(株)ノベルズ取締役に就任致しました。このようにノベルズ創立10周年といふ節目の年、このように大役を仰せつかり大変光栄でございます。多くの皆様の支え、また、家族の支えがあったからこそと心より感謝申し上げます。

2011年9月ホテル業を経て中途入社。牛の字も知らない私は、社長を筆頭に先輩社員の皆様、有識者の方から畜産のイロハを学びました。

まだまだ知識不足!社長に愛情をもって今もなおご指導いただいております。

取締役に任された今後も、初心を忘れず自らが畜産を知る努力を惜しまないこと、さらに、先輩役員の皆様から役員的心得をしっかりと学び、会社発展および地域共生に情熱をもって貢献していきます。

これまでゆるぎなく成長してきたノベルズですが、これで安泰かと言えどもではありません。NEXT10year!これからが本番です。持続可能な農業、日本一の牧場を実現させるため、従業員の皆様とともに目標に向かってベクトルをあわせることが重要だと思います。

ステーキブジョブズが「このまま一生砂糖水売り続けたいのか、それとも私と一緒に世界を変えたいのか」ジョンスカリーをヘッドハンティングする際に使用した言葉です。

言葉や状況は違いますが、従業員の皆様が目の前にある仕事をただ淡々とこなすのではなく、常に新しいことに挑戦し技術革新を創造し続けることができるように協力、決断できればと思っています。

取締役就任あいさつ

ぱふまい



編集者:伊藤 有貴 持塚 瑠衣
松村 比呂 佐々木 杏奈
松山 由佳 本田 三華
吉田 大樹

H28.4月末時点総飼養頭数

グループ 総飼養頭数	18917頭				
F1	7,139	3,850	2,867		57
13913頭					
仔牛	161			176	
337頭					
和牛	336	42	130	2,343	3
2854頭					
ホル	44	30	5	1,734	
1813頭					
	7680頭	3922頭	3002頭	2343頭	1910頭 60頭

デーリーホル内訳
1,341 搾乳
214 乾乳
96 初妊
57 育成
26 肥育
176 子牛

ノベルズ和牛内訳
採卵 267
肥育 65
足寄 4

お久しぶりです、編集後記です。五月の連休、みなさんはどう過ごされましたか? 私は連休の八割を河川敷で長男のサッカー試合観戦に充てました。長男がサッカーを始めて6年経ちました。が、親の私からすれば、まだまだ上手とは言えません。

ですが、継続は力なり。サッカーを通じて様々なことを学んでいると思います。新入社員も、仕事を通して、様々なことを学び、継続し、自身の力にしていってほしいな、と思います。

編集後記

4月末社員数

ノベルズ	75
延与	17
イトラ	19
ETS	17
デーリー	35
食品	5
合計	168

技能実習生
＜在籍中＞

- ・デーリー 8名
- ・ETS 3名

＜入社予定＞

- ・デーリー 1名 (8月~1名)